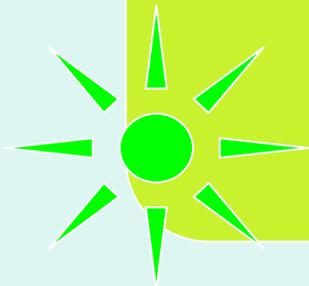


医療安全パトロールの取り組み



済生会横浜市南部病院
医療安全管理室 専従看護師
土橋 道子
2011年3月10日



済生会横浜市南部病院の紹介

- **病床数** : 一般病床500床
- **所在地** : 横浜市港南区港南台3丁目2番10号
JR港南台駅下車 徒歩3分
- **開院** : 昭和58年6月10日
- **標榜科** : 23科
- **医師数** : 119名
- **看護師数** : 389名
- **平均在院日数** : 10.4日
- **病床利用率** : 78.7%



はじめに

当院の医療安全管理室は、2007年4月に開設された。私は、安全管理専従看護師の役割を担い12年が経つところである。

周囲の支援を得ながら、安全文化の醸成を図るため手探い状態で活動しているのが現状である。

2010年度は、現場に出向く安全パトロールを積極的に行い、各部門へフィードバックしていくよう努めた。

その一部を紹介する。

医療安全パトロール

目的 : 医療安全パトロールを行うことにより、現状把握、職員とのコミュニケーションを図りながら、問題点を見出し安全予防策、対策の実施につなげる。

方法 :

1. 定例院内安全パトロール	<ul style="list-style-type: none">・年間計画を立案し、医療安全管理部会メンバーがパトロールを行なった・2010年は、6回/年、パトロール参加人数5~8名、1時間(16時~17時)・病棟・ICU・手術室・外来・リハビリテーション室・中央検査部・中央放射線部
2. 医療安全推進週間パトロール (11月22日~25日)	<ul style="list-style-type: none">・患者氏名の確認徹底を強化するためポスター掲示・実状調査、現場の声を聞く・白衣のポケット内確認啓発活動
3. 臨時安全パトロール	<ul style="list-style-type: none">・院内インシデント報告、外部の医療安全ニュースから現状把握が必要と考えた場合に行った

2010年度 医療安全パトロール計画

日時	場所	パトロールポイント	参加者	備考
6月16日 (水) 16時～17時	病棟 8西・8東・7西 7東・6西・6東	<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ関連(バーコード認証、PC使用状況) ・フルネーム・指差し呼称、薬剤管理 ・輸液シリンジポンプの使用状況確認 	看護師、 薬剤師、検査技師、 ME、安全管理室(看護師、 検査技師、事務員)	
7月21日 (水) 16時～17時	病棟 5西・5東・3西 3東・ICU・外来		看護師、薬剤師 栄養士、放射線技師 ME、医療安全管理室	
9月15日 (水) 16時～17時	手術室	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔・不潔区域の確認・患者入隊室の確認方法 ・タイムアウトの実際・鋭利物の処理方法 ・スタンダードプリコーションの実状 	看護師 検査技師、薬剤師 ME、医療安全管理室	ICTメンバーの 参加募る
11月17日 (水) 16時～17時	リハビリテーション 訓練室	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備状況 ・事故発生時報告ルートの確認 ・危険因子のチェック 	理学療法士 看護師、放射線技師 検査技師 医療安全管理室	
1月19日 (水) 16時～17時	中央検査部	<ul style="list-style-type: none"> ・患者氏名確認(フルネーム確認、指差し呼称、バーコード認証) ・輸血、生理検査室・病理監査室 	検査技師 看護師、事務員 医療安全管理室	
2月16日 (水) 16時～17時	中央放射線部	<ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン一般撮影室・CT室 ・MRI検査室・RI・リニアック室 	放射線技師 検査技師、栄養士 医療安全管理室	

2010年度 第4回医療安全パトロールチェック表

- 1、日時:9月17日(水) 16時~17時
- 2、場所:リハビリテーション訓練室
- 3、参加者:A(リハビリテーション科) B(中央検査部) C(看護部) D・E・F・G(医療安全管理部看護師・検査技師・事務員)
- 4、パトロール内容

①環境整備状況(PT・OT・ST室) 訓練室に危険箇所はないか 訓練前後の手洗い 訓練室の清掃、手に触れる箇所の清掃は？	
②患者搬送状況 安全に搬送、移動できているか 待機場所の確認 送迎の連絡はスムーズか	
③訓練中の患者対応 トイレ介助 体調不良の場合	
④事故発生時対応 報告ルート 診療器材の確認 酸素、吸引、ガーゼ等の設置確認	救急カーと設置場所 コードAの連絡方法
⑤その他 職員健康管理	

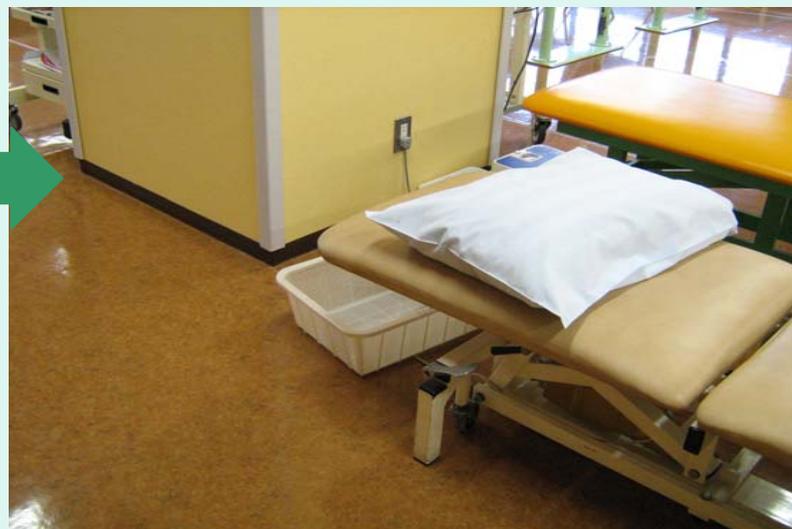
1. 定例安全パトロール

2010年度 第4回医療安全パトロール
リハビリテーション訓練室 11月17日



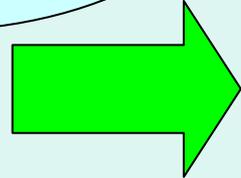
危険

訓練台周辺に
電源コードが……

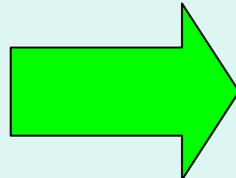




水滴が飛ぶ場所
に患者が口にし
る綿が……



患者が通る場所に感染性廃棄
物容器がある。適した設置場
所が見当たらない





訓練器具の後面に
いろいろなものが
置かれている

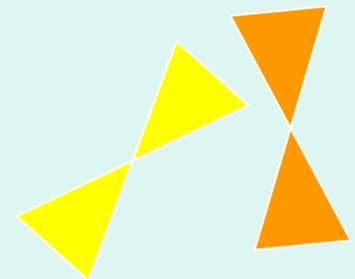


ダンボール箱に無造作
に収納され、使用目的不明



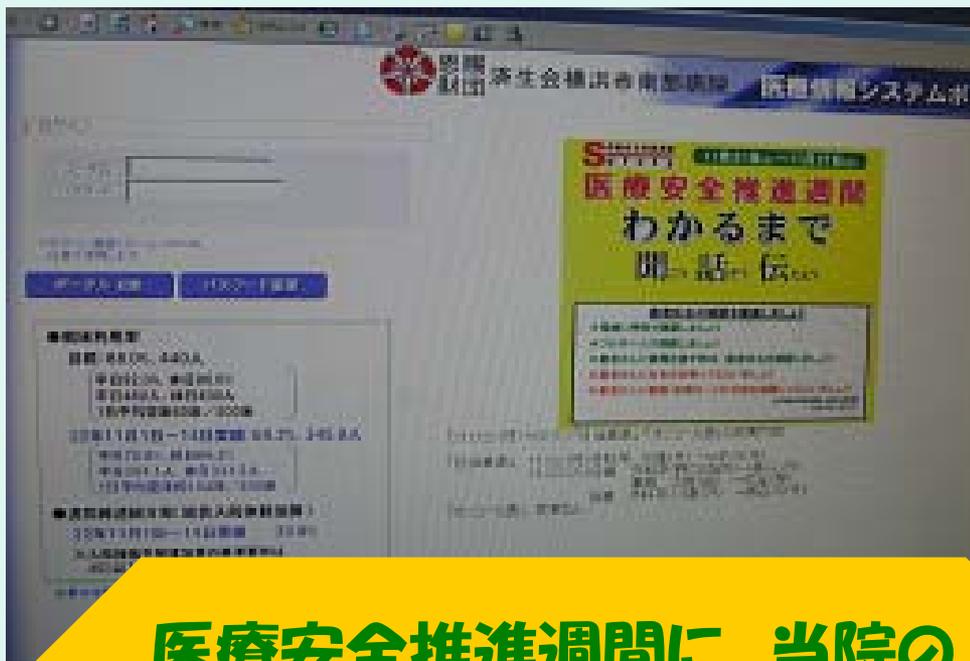
リハビリテーション科への フィードバック

- * **安全、感染に関して今一度点検してみましょー！！**
- * **5S活動を実施し不要なものを整理していきましょー！！**



2. 医療安全推進週間 安全パトロール

1) 医療安全推進週間活動 2010年11月21日～27日



医療安全推進週間に、当院の
目標や活動を周知するため、
電子カルテ画面、院内のイント
ラネットに掲示した



2) 白衣のポケット内確認啓発活動 2010年11月22日



白衣を洗濯に出す前
にポケット内の確認を
行うよう啓発



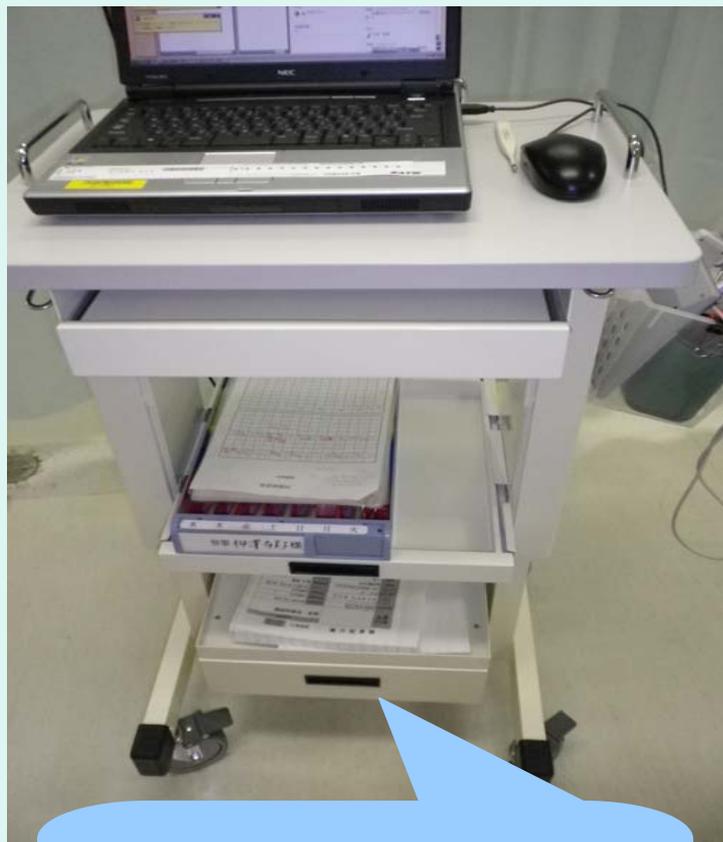
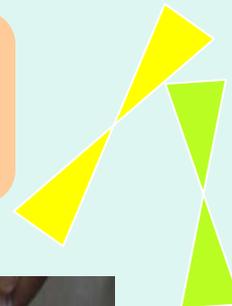
ポスターを掲示し
職員に啓発



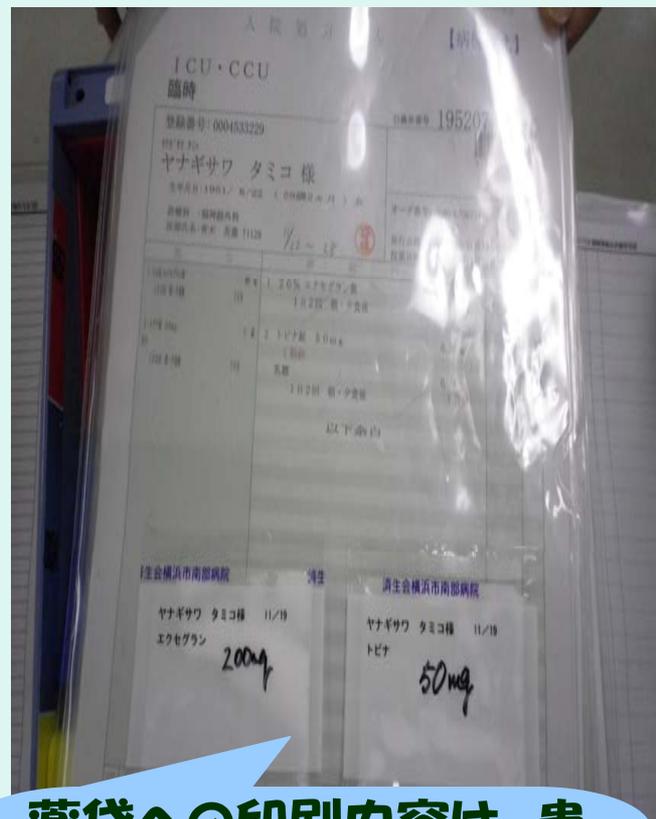
ランドリーボックス室で職員
に白衣ポケット内確認を促す



3) ICU 安全パトロール



当院で使用している
電子カルテワゴン



薬袋への印刷内容は、患
者氏名、薬剤名は入るが
量(mg)は記載されない

定数管理ノート

月日	氏名	薬品名	使用数	残/定	サイン	請求	返却
7/14	山本 隆	11→6A	5A	15/20	山本	○	○
7/16	山本 隆	Verona	1A	2/2	山本	○	○
8/20	山本 隆	Verona	1A	1/1	山本	○	○
9/11	"	"	1A	0/1	山本	○	○
9/20	山本 隆	Verona	1A	2/2	山本	○	○
9/25	"	"	1A	1/1	山本	○	○
9/26	山本 隆	Verona	6A	0/6	山本	○	○
9/28	山本 隆	Verona	1A	2/2	山本	○	○
9/29	山本 隆	Verona	1A	1/1	山本	○	○
10/1	山本 隆	Verona	6A	0/6	山本	○	○
10/5	山本 隆	Verona	1A	1/1	山本	○	○
10/20	山本 隆	Verona	5A	15/20	山本	○	○
10/25	山本 隆	Verona	5A	10/20	山本	○	○
10/27	山本 隆	Verona	1A	2/2	山本	○	○
10/29	山本 隆	Verona	5A	15/20	山本	○	○
10/31	山本 隆	Verona	1A	1/1	山本	○	○

ICU定数管理ノート

麻薬在庫確認表 (422-11月)

日	氏名	品名	数量	サイン	備考
1日	山本	Verona	5A	山本	
2日	山本	Verona	1A	山本	
3日	山本	Verona	1A	山本	
4日	山本	Verona	1A	山本	
5日	山本	Verona	1A	山本	
6日	山本	Verona	1A	山本	
7日	山本	Verona	1A	山本	
8日	山本	Verona	1A	山本	
9日	山本	Verona	1A	山本	
10日	山本	Verona	1A	山本	
11日	山本	Verona	1A	山本	
12日	山本	Verona	1A	山本	
13日	山本	Verona	1A	山本	
14日	山本	Verona	1A	山本	
15日	山本	Verona	1A	山本	
16日	山本	Verona	1A	山本	
17日	山本	Verona	1A	山本	
18日	山本	Verona	1A	山本	
19日	山本	Verona	1A	山本	
20日	山本	Verona	1A	山本	
21日	山本	Verona	1A	山本	
22日	山本	Verona	1A	山本	
23日	山本	Verona	1A	山本	
24日	山本	Verona	1A	山本	
25日	山本	Verona	1A	山本	
26日	山本	Verona	1A	山本	
27日	山本	Verona	1A	山本	
28日	山本	Verona	1A	山本	
29日	山本	Verona	1A	山本	
30日	山本	Verona	1A	山本	

ICU麻薬金庫確認表

使用チェック表

麻薬在庫確認表は「電子日記」で管理可能なこと確認した

2016.8.16

山本

品名	数量	サイン	備考
Verona	5A	山本	
Verona	1A	山本	

ICU定数チェック表

ICU
スタッフに確認方法の
説明を聞きながら安全
チェック！！

ルールどおり管理できているかな！！



ICUセーフティーボックス



冷蔵庫管理しているフロフォポール(使用量が多い)



ICU薬品冷蔵庫
毒薬は施錠管理



ICU保冷库

4) 病棟 安全パトロール

2010年11月22日



ナースステーション



入院患者持参薬管理
ボックス



**汚物室の感染軟ゴミ
箱設置状況**

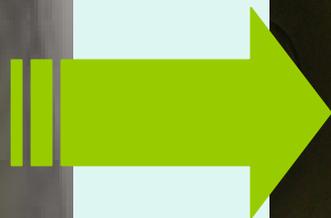


**消毒液の濃度、時間は適
確に実施されているかな**

工夫しています！



**100円ショップの
小物入れが...**



**検体搬送用
ボックスに変身**

ICU・病棟へのフィードバック

- * ナースステーション内でみている車椅子乗車の患者の安全について意見を聞いた
- * 消毒物品は消毒液に浸水しましょう
- * 物品活用に工夫が見られた
- * ICUは、担当薬剤師が午前中薬剤管理業務をしており、薬剤に関する相談も出来る
- * 指差し呼称を徹底しましょう

3. 臨時安全パトロール

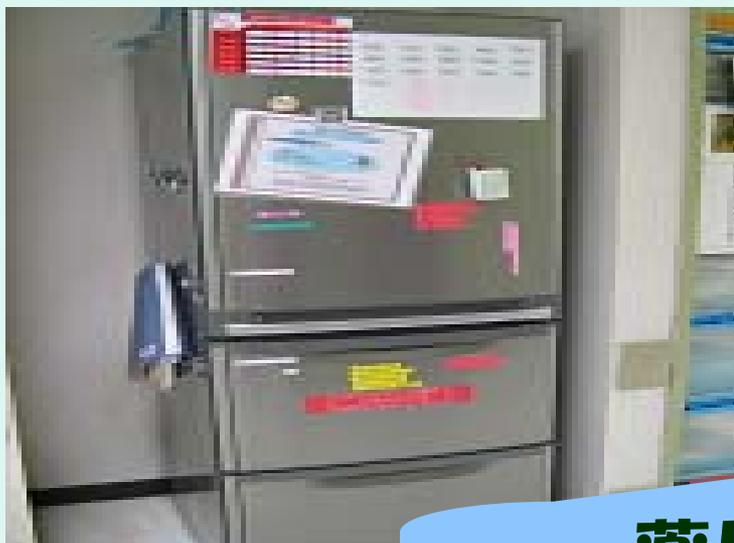
手術室の麻酔薬管理に関するパトロール調査 2010年11月19日

2010年11月18日、他院で麻酔科医師が医療用麻酔薬を治療目的以外で所持、使用した疑いで逮捕された事例があった。当院の手術室における麻薬管理の実際を確認し、管理手順上問題があれば検討する必要があると考え、手術室をパトロール調査した。

参加者：事務局長、薬剤部副部長、看護部副部長
医療安全管理室専従看護師、事務員

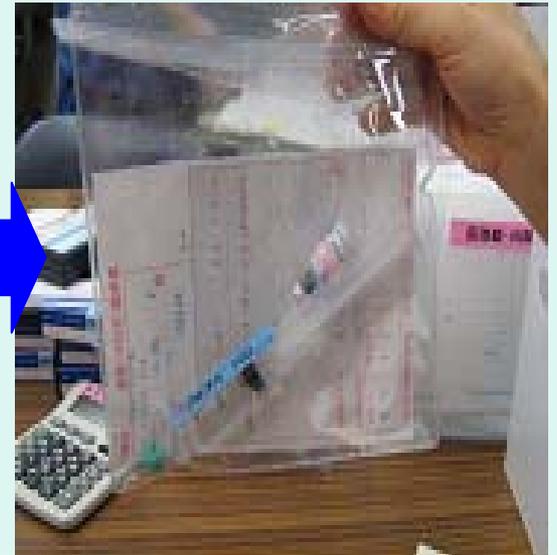
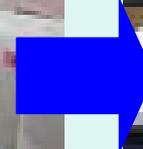
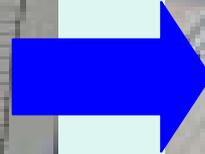


麻薬金庫は麻酔科医師のみが開閉できる

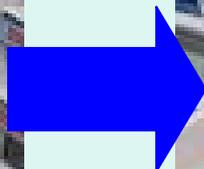
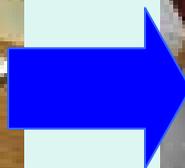


薬品冷蔵庫はロック付き





麻薬台帳、麻薬残薬、アンプル、伝票をチェック！！



OR担当薬剤師が麻薬管理できるよう要請中！！

手術室への麻薬管理に関する フィードバック

- * 手術室における麻薬管理手順を詳細に作成すること
- * 麻薬の取り扱いに関する定期研修を実施する
(法的規則、倫理意識を含む)

4. 院内インシデントに関する 安全パトロール

MRI検査室の安全パトロール 2010年12月16日

MRI検査時、シリンジポンプを装着したまま検査を行っていた事例があった。

病棟からMEにシリンジポンプの点検依頼があり発覚した。



SCHERING

MR検査を受ける方へ

MR検査を受けることができない方

- 検査を受けることができません
 - 心臓ペースメーカーを使用している方
 - 人工内耳を埋め込まれている方
 - 可動型義眼を装着している方

○検査を受けることができない場合があります

- 脳動脈瘤の手術を受け金属クリップを入れている方
- 金属製の心臓人工弁を入れている方
- その他の金属を体内に入れている方 (眼に金属粉等入っている可能性のある方)
- 妊婦又は妊娠している可能性がある方
- 閉所恐怖症の方

これらいずれかに該当する方はスタッフに申し出て下さい。

検査室に持ち込めないもの

○身につけている金属類は外して下さい。
○金属の付いていない下着一枚になって、検査室に着替えていただきます。(頭部検査は更衣の必要はありません。検査を行う前にスタッフが説明します。)

金具フック、アイレット、ヘアピン、アクセサリー、携帯電話、カシオ、時計、メガネ

タリットカードやテレフォンカード、定期券などの磁気カード類、時計は磁気により

MR入室の方へ

MR室内は強い磁場になっています
安全のためつぎのことをお守りください

注意

入室禁止 (医師の許可なく入室禁止)

- ペースメーカー装着者
- 体内に磁性金属のある人

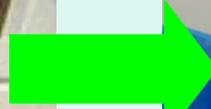
持ち込み禁止

- 金属性装身具
- 鉄製小物
- 鉄製移送用機器・鉄製補助用具
- 鉄製容器

**関係者以外
立ち入り禁止!**

**検査予約の方は
中の待合いで
お待ちください。**

自施設の掲示内容をご存知ですか？



施設内のMRI専用物品に何があるか確認しましょう！



MRI検査室の内部構造、持ち込み禁止物品、皮膚に異常をきたす恐れのあるもの等、再確認しましょう！



当院では、操作室入り口の左右に「磁性体検出器」が設置してあります

MRI検査室パトロール後

- * 「MRI検査における安全管理」研修会を開催した 診療放射線技師講師 全職員対象
- * 医療安全マニュアルの「MRI検査における安全管理」手順を改訂した
5ガウスライン内の区域の確認
非磁性体の表示を統一

考察

「事実現場から」をモットーに、現場に出向く安全パトロールがいかに貴重な行動であるかを改めて再認識した。

院外の安全情報から自施設の実状を見ることにより客観的な見直しが出来た。また、関係部署の職員とともに問題意識を持って現場に出向くことで現状との乖離防止、一体感が生まれると感じられた。

今回、実施した安全パトロール記録を丁寧に残したことにより、KYTの資料、また、手順作成の一部にもなった。記録に当たっては、安全管理室事務員の協力を得たことに感謝する。

まとめ

今年度の医療安全パトロールの取り組みから以下のことを学んだ。

- 1. 安全パトロールによる現状把握は、KYTの宝庫である。**
- 2. 安全パトロールした結果は、皆で意見交換し共有し合うことで生かされる。**

今後の課題は、院内外で起きている事象をタイムリーに捉え、関係部署の職員とともに1つずつ実状の見直しを行っていくことである。